

小惑星「^{かぶくり}蕪栗」・^{けしよぬま}「化女沼」の命名について

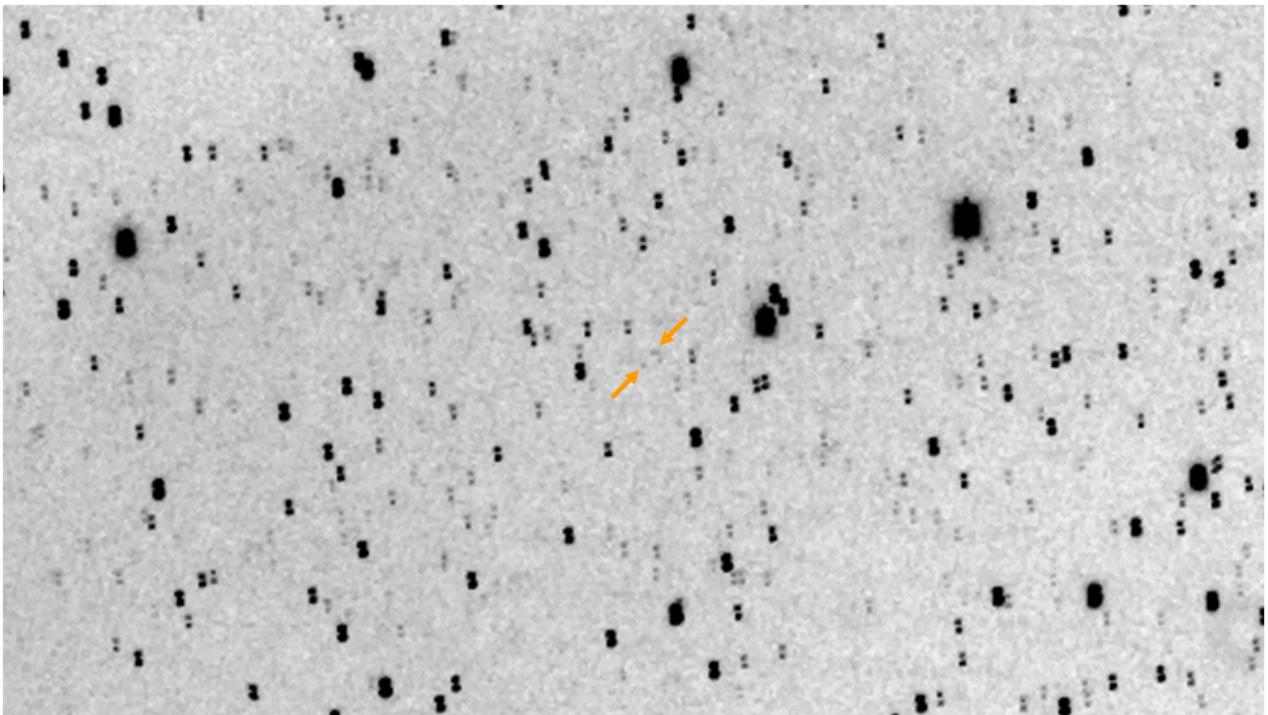
静岡県の浦田^{うらただけし}武さんと栃木県の伊野田^{いのだしげる}繁さん（故人）のお二人によって1991年に発見された2つの小惑星が、宮城県大崎市のラムサール条約登録湿地にちなんで「(6270)Kabukuri（蕪栗）」・「(6324)Kejonuma（化女沼）」と命名されました。

発見者に代わって東亜天文学会の中野^{なかのしゅいち}圭一氏が行った命名申請の公募に対して、大崎生涯学習センターの遊佐徹がこの2つの命名を提案し、このほど国際天文学連合微小天体命名委員会で審議・認定され、2010年5月27日付けの小惑星回報MPC70406で公表されたものです。

写真：2010年5月31日の小惑星「蕪栗」

小惑星「蕪栗」 (6270) Kabukuri

1991年1月18日、栃木県の烏山天文台で静岡県の浦田武氏と栃木県の伊野田繁氏が共同発見した小惑星に、2010年5月27日、国際天文学連合が大崎市のラムサール条約登録湿地の蕪栗沼にちなんで「蕪栗」と命名。



小惑星(6270) Kabukuri 2010年05月31日 14時03分JST・14時36分JST 18.2等
各6分露光した2枚の写真を北にずらして重ね合わせた。小惑星「蕪栗」は斜め上(北西)に移動。
25-cm f/3.4反射+CCD 米国ニューメキシコ州メイヒルの望遠鏡を遠隔操作して撮影
撮影：大崎生涯学習センター 遊佐徹

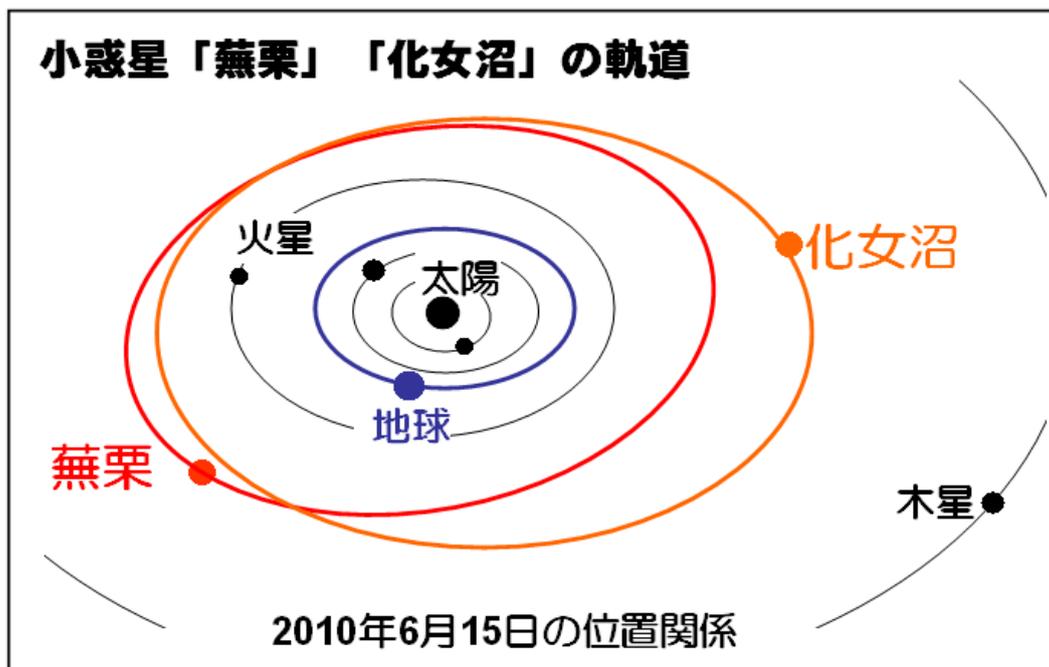
大崎生涯学習センターホームページからダウンロード可能

<http://www.palette.furukawa.miyagi.jp/space/>

今回小惑星名の由来となった「蕪栗（沼および周辺水田）」と「化女沼」は、国際的に重要な渡り鳥の生息地を保護する「ラムサール条約」に登録されており、大崎市の環境保全・環境教育などさまざまな活動の拠点となっています。

昨年10月の小惑星「(Narukospa) 鳴子温泉（*1）」に続き、さらに2つの大崎の宝が宇宙に輝くこととなりました。

この2つの小惑星は、浦田武さんと伊野田繁さんが栃木県のからすやま烏山天文台で共同発見された天体です。小惑星「蕪栗」は1991年1月18日、小惑星「化女沼」は1991年2月23日に発見され、共に火星と木星の間をめぐる軌道上を、それぞれ約3.6年、約4.1年の周期で公転しています。



小惑星「蕪栗」は1年4ヶ月ごとに地球に近づき観測条件がよくなります。今年5月初旬に地球に最接近し、現在は地球から徐々に遠ざかりながら、宵の空のてんびん座の方向に18等で観測できます(写真)。次に観測条件がよくなるのは、2011年9月頃です。

一方、小惑星「化女沼」は1年3ヶ月ごとに地球に近づいて観測条件がよくなります。現在は、18等で明け方の低空にあって観測が困難ですが、2010年11月下旬には、おうし座の方向に15等台まで明るくなります。この明るさは、小惑星としては比較的明るい光度です。ただし、肉眼で見える最も暗い天体の4000分の1以下の暗さです。いずれの小惑星も、通常为天体望遠鏡では眼視では見えませんが、口径20cm程度以上の望遠鏡に天体用カメラを取り付けることにより観測可能な明るさになります。大崎生涯学習センターでは、屋上天文台に設置した30cm 反射望遠鏡に冷却CCDカメラを取り付け、一般を対象とした小惑星検出のワークショップをこの冬に開催する予定で、興味のある方々の参加申し込みを募集中(*2)です。

小惑星は、太陽系に無数に存在する小天体です。1801年1月1日に発見された第1番小惑星ケレス以降、これまで約30万個発見されています。小惑星は、十分な期間・精度の位置観測によって、行方不明にならないと保障されるだけの正確な軌道計算ができるまでは正式な番号登録はされず、命名が許されません。2010年5月29日現在の番号登録された小惑星は241,562個(*3)。そのうち、1万6千個ほどの小惑星に命名されており、日本に関係する名前が付けられた小惑星は1600あまり。宮城県に関するものは、「(3133) 仙台」をはじめ、「(3994) 愛子」や「(4292) 青葉」「(5751) 蔵王」「(6859) 伊達政宗」「(14032) 愛姫」など30個程あります(*参考資料2)。

浦田武さんは、1978年に日本のアマチュア天文家として初の小惑星発見となる「(2090)瑞穂^{みずほ}」を発見。以降、静岡県の日本平天文台などで600あまりの小惑星を発見する日本屈指の小惑星ハンターです。また、1986年には、浦田・新島^{にいじま}彗星(112P/Urata-Nijima)を発見しています。

共同発見者の伊野田繁さんは、栃木県那須塩原市の眼科医をされたアマチュア天文家で、烏山天文台で多数の小惑星を発見しました。大変残念なことに、2008年に故人となられています。

この小惑星の命名にあたっては、発見者の浦田さんと親交が深い兵庫県洲本市の天文計算家・中野^{しゆ}圭一^{いち}さんが浦田さんから命名権を譲り受け、東亜天文学会会員に対して命名申請を公募していました。この呼びかけに対し、大崎生涯学習センターの遊佐が「蕪栗」「化女沼」の命名を提案し、今回認定されたものです。

今回の命名にあたっては、浦田様、中野様、そして天国の伊野田先生の3氏に、心より感謝申し上げます。

また、命名申請文作成の際には、NPO 法人蕪栗ぬまっこくらぶ副理事長戸島潤さん、大崎市古川在住ジェームズ・オズミンスキーさんのご協力をいただきました。

- * 1 http://www.palette.furukawa.miyagi.jp/space/9107narukospa/9107_Narukospa_press.pdf
- * 2 http://www.palette.furukawa.miyagi.jp/space/observation_seminer2010.htm
- * 3 <http://www.minorplanetcenter.org/iau/lists/NumberedMPs.html>

文責・問い合わせ：大崎生涯学習センター 振興係長 遊佐 徹
〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波三丁目4-20
電話 0229-91-8611 FAX0229-91-8264
E-mail palette07@palette.furukawa.miyagi.jp

<参考資料>

1 小惑星の命名文

http://www.minorplanetcenter.org/iau/ECS/MPCArchive/MPCArchive_TBL.html

<http://www.minorplanetcenter.org/iau/lists/NumberedMPs.html>

M.P.C. 70406

2010 MAY 27

The MINOR PLANET CIRCULARS/MINOR PLANETS AND COMETS are published, on behalf of
Division III of the International Astronomical Union, usually in batches

on or near the date of each full moon, by:

Minor Planet Center, Smithsonian Astrophysical Observatory, Cambridge, MA 02138, U.S.A.
MPC@CFA.HARVARD.EDU (science) Phone 617-495-7273/7444/7244 (for emergency use only).
World-Wide Web address <http://www.minorplanetcenter.org/iau/mpc.html> ISSN 0736-6884

Timothy B. Spahr, Director

Gareth V. Williams, Associate Director

Brian G. Marsden, Director Emeritus

Syuichi Nakano and Andreas Doppler, Associates

© Copyright 2010 Minor Planet Center Prepared using the Tamkin Foundation Computer Network

NEW NAMES OF MINOR PLANETS

(6270) Kabukuri = 1991 BD

Discovered 1991 Jan. 18 by S. Inoda and T. Urata at Karasuyama.

Kabukuri-numa is a marsh in Miyagi prefecture in northeastern Japan. It has a great deal of biodiversity and around 50 000 wild geese are wintering every year. This marsh was designated as a wetland under the Ramsar Convention in 2005. The name was suggested by T. Yusa.

(6324) Kejonuma = 1991 DN₁

Discovered 1991 Feb. 23 by S. Inoda and T. Urata at Karasuyama.

Kejo-numa, a marsh in Miyagi prefecture, is a great wintering site for migratory birds. More than 2000 Bean geese, which are an endangered species in Japan, winter there every year. The marsh was designated as a wetland under the Ramsar Convention in 2008. The name was suggested by T. Yusa.

(和文)

(6270) Kabukuri = 1991 BD

1991年1月18日、烏山にて伊野田繁氏と浦田武氏によって発見されました。

蕪栗沼は、日本の東北地方、宮城県に位置する沼です。この沼は生物多様性に富むと共に、毎年5万羽以上のマガンがここで越冬します。この沼は、2005年にラムサール条約登録湿地として指定されました。遊佐徹によって命名提案されました。

<http://scully.cfa.harvard.edu/~cgi/ShowCitation.COM?num=006270>

(6324) Kejonuma = 1991 DN₁

1991年2月23日、烏山にて伊野田繁氏と浦田武氏によって発見されました。

宮城県の化女沼は、この沼は渡り鳥の一大越冬地となっています。日本で絶滅危惧種となっている2000羽以上のヒシクイが、毎年ここで冬を越します。この沼は、2008年にラムサール条約登録湿地として指定されました。遊佐徹によって命名提案されました。

<http://scully.cfa.harvard.edu/~cgi/ShowCitation.COM?num=006324>

2 小惑星のデータ

(6270) Kabukuri.

軌道長半径 2.4AU (1天文単位 AU=約1億5000万km) のほぼ円形の軌道を、公転周期 P=3.62年で太陽の周りを回り、地球とは会合周期 1.38年で、最短 1.1AUまで近づく。もっとも明るいときで 15.9等(1991年~2030年の間の計算値)。

標準光度 H=13.5。反射能(アルベド)を一般的な小惑星と同じ(0.25~0.05)と仮定すると、直径は 5km~12kmと推定される。

(6324) Kejonuma

軌道長半径 2.6AU のやや歪んだ楕円軌道を、公転周期 P=4.14で太陽の周りを回り、地球に会合周期 1.31年で、最短 1.2AUまで近づく。

もっとも明るいときで 15.9等(予報値)。もっとも明るいときで 15.9等(1991年~2030年の間の計算値)。標準光度 H=12.8。反射能(アルベド)を一般的な小惑星と同じ(0.25~0.05)と仮定すると、直径は 7km~17kmと推定される。

3 宮城県に關係の深い小惑星の例

1999 Hirayama 平山: 仙台出身の天文学者平山清次博士。コホーテク氏発見。

3133 Sendai 仙台: 仙台市。仙台市天文台を称えて中野主一氏が命名。コプフ氏発見。

3994 Ayashi 愛子: 仙台市天文台愛子観測所所在地。同天文台小石川正弘氏発見。

4292 Aoba 青葉: 仙台市青葉区。小石川氏発見。

4407 Taihaku 太白: 仙台市太白区。小石川氏発見。

4535 Miyagino 宮城野: 仙台市宮城野区。小石川氏発見。

5128 Wakabayashi 若林: 仙台市若林区。小石川氏発見。

5751 Zao 蔵王: 蔵王山。アモール型特異小惑星。小石川氏発見。

6098 Mutojunkyu 武藤順九: 仙台市出身の彫刻家・画家。松山正則氏と渡辺和郎氏発見。

6089 Izumi 泉: 仙台市泉区。小石川氏発見。

6097 Koishikawa 小石川: 惑星・彗星小惑星観測者小石川正弘氏。円館金氏・渡辺和郎氏発見。

6104 Takao 尚生: 東北大学の名誉教授齋藤尚生氏。円館氏・渡辺氏発見。

6246 Komurotoru 小室達: 宮城県柴田町出身の彫刻家(伊達政宗騎馬像など)。藤井哲也氏・渡辺和郎氏発見。

6270 Kabukuri 蕪栗沼: 大崎市田尻にあるラムサール条約登録湿地。浦田武氏・伊野田繁氏発見

6324 Kejonuma 化女沼: 大崎市古川にあるラムサール条約登録湿地。浦田武氏・伊野田繁氏発見

6570 Tomohiro 智啓: 仙台天文同好会員で国立天文台の天文学者平山智啓氏。円館氏・渡辺氏発見

6778 Tosamakoto 土佐誠: 銀河物理学の天文学者。現仙台市天文台台長。高橋篤志氏・渡辺氏発見

6859 Datemasamune 伊達政宗: 仙台藩を築いた武将。小石川氏発見。

7133 kasahara 笠原 東北大学歯学部教授、仙台天文同好会員笠原紳氏。円館氏・渡辺氏発見

7305 Ossakajusto 小坂由須人: 天文普及に尽力した仙台市天文台名誉台長。円館氏・渡辺氏発見

7353 Kazuya 和哉: 東北大学教授吉田和哉氏。平沢正規氏・鈴木正平氏発見。

7666 Keyaki 樺: 仙台市木。仙台市天文台(当時)黒須潔氏発見。

8397 Chiakitanaka 田中千秋: 仙台市在住アマチュア天文家。大友哲氏発見。

9107 Narukospa 鳴子温泉: 大崎市鳴子温泉。小林隆男氏発見。

9108 Toruyusa 遊佐徹: 大崎生涯学習センター職員。小林隆男氏発見。

10500 Nishikoen 西公園: 仙台市天文台の元所在地。小石川氏発見。

11127 Hagi 萩: 仙台市花。黒須潔氏発見。

11514 Tsunenaga 常長: 仙台藩の武将支倉常長。小石川氏発見。

14032 Mego 愛姫: 伊達政宗の妻。小石川氏発見。

31671 Masatoshi 雅俊: 石巻市出身の俳優歌手中村雅俊。中村彰正氏発見。_